

市民活動サポートセンター運営協議会 第5回団体支援部会報告書(1/2)

<開催日時> 2022年11月10日 午後1時30分～午後4時00分

<開催場所> 市民活動サポートセンター

<出席者>

団体支援部会：廣田委員、柿崎委員、田久保委員、齊藤委員

市民協働課：矢田係長

ふなばし市民大学：大橋主査

<欠席者>：森委員

「添付資料」

資料1:部会開催案内/資料2:第4回団体支援部会報告書

資料3:第5回団体支援部会スケジュール表/資料4:団体アンケート(修正案)

資料5:プロボノについての「ふなボノ」上原氏との打合せ議事録

資料6:プロボノに係る他自治体の確認結果について/資料7:プロボノ検討部会資料

資料8:ふなばし市民活動フェア関連資料/資料9:GRANTプロジェクト種類と数

資料10:プロボノ実施検討表

<議事概要>

1. 市民大学との連携(ふなばし市民大学:大橋主査から説明)

(1) ボランティア養成学科以外のまちづくり学部3学科にもボランティア体験をカリキュラムに組み込むことは可能か。

---ボランティア養成学科以外の学科については、各学科の目的から外れるためカリキュラムに組み込むことは考えていない。

(2) いきいき学部には例えば「生きがいづくり～ボランティア活動について～」等の切り口でカリキュラムに入れてもらうことは可能か。

---「くらしの教養学科」については、船橋を知る単元であれば可能性はある。

(3) すべての学科において市民活動フェアの案内をオリエンテーションの時間等を使用して実施することは可能か。

---授業終了後の説明、市民大学側でのチラシ等の配布は可能

(4) まちづくり学部の修了生に対しボランティア活動の実態を追跡調査することは市民大の業務としても当然のことと思うが如何か。

---来年度を目標に後追調査を行う。

追跡調査に於いて得られて修了生のメール等の情報は修了生の承認を得て市民協働課と共用できるよう検討する。

(5) 過去に生涯学習コーディネーター連絡協議会が市の予算で実施していた学生募集イベントがあったと思うが、そのような機会にボランティア団体紹介コーナー設置することは可能か

---生涯学習コーディネーター連絡協議会が市の予算で実施していた学生募集イベントは考えていない。

市民活動サポートセンター運営協議会 第5回団体支援部会報告書(2/2)

2. プレゼンテーションのスキルアップ

プレゼンテーション講座にこだわらず、講義形式やディスカッション形式でのスキルアップ講座を来年度2回位検討する。パワーポイント講座開催の希望もある。

3. アンケートについて

- ・他部門のアンケート希望を11月に取りまとめ12月の運営協議会において説明する。アンケートの集計方法は、メール(EXCEL形式)・電子申請システム・Googleフォーム(アンケート)、紙媒体等を収集率や集計の安易さを考慮して検討し発送は来年2月頃の予定。
- ・12月の団体支援部会においてGoogleフォーム(アンケート)作成の説明を斎藤委員が行うので興味のある委員はPCを持参すること。

4. プロボノの調査・設立の検討

- ・部会としてのプロボノ運営形態は「ふなボノ」との連携することを前提とする。12月中に暫定企画諸を作成して来年早々に「ふなボノ」との話し合いを行う。暫定企画諸作成においては、各委員が「資料10:プロボノ実施検討表」に検討事項・問題点等を記載して斎藤委員へメールする。
(他の運営形態については、継続性・プロボノ運営・費用等に問題があり実現性が乏しい)
- ・設立の目的及び根拠についてはアンケート調査内容も考慮する。

5. 市民活動フェアのスタッフ依頼

1月13日、14日、2月4日に開催される市民活動フェアのスタッフ依頼があり11月末までに参加できる委員は、矢田係長にメールで連絡する。

以上

<次回開催予定> 令和4年12月8日(木)13:30~
場所:市民活動サポートセンター

部会報告作成担当者
柿崎 次回 森委員